

平成20年版(2008年)

大阪市環境白書



大阪市

(表 紙)

平成19年度に「環境にやさしい未来のクルマと街」をテーマに募集した
児童絵画展での作品6点です。 (学校名及び学年は受賞当時)

上段 左から

市長賞	大阪市立鷹合小学校	3年生	谷口 陸人	さん
局長賞	大阪市立玉川小学校	4年生	小久保貴史	さん

中段 左から

館長賞	大阪市立中央小学校	3年生	廣田 裕誠	さん
館長賞	大阪市立新森小路小学校	6年生	田中 佑樹	さん

下段 左から

館長賞	大阪市立茨田北小学校	3年生	佐々木 萌	さん
館長賞	大阪市立常盤小学校	3年生	内田 遊大	さん

目 次

第1部 総 説

第1章 大阪市の環境の状況と施策の概要

はじめに	1
1. 大気環境	2
2. 自動車交通環境対策	4
3. 水環境	5
4. 地盤環境	6
5. 化学物質	7
6. 騒音・振動	8
7. ヒートアイランド対策	8
8. 廃棄物対策	10
9. 協働	11

第2章 環境行政の総合的推進

1. 大阪市環境基本条例の施行	12
2. 大阪市環境基本計画の推進	12
3. 重点的取組関連事業の主な推進状況	14

第2部 環境の状況と施策

第1 快 適

第1章 都市環境の保全

第1節 大気環境	19
1. 大気汚染の現況	19
2. 固定発生源対策	24
3. アスベスト対策	30
第2節 自動車交通環境対策	34
1. 自動車交通環境の現況	34
2. 自動車交通環境対策	36
第3節 水環境	47
1. 水環境の現況	47
2. 水質保全対策	55
第4節 地盤環境	64
1. 地盤沈下	64
2. 地下水汚染	68
3. 土壌汚染	69
第5節 化学物質	72
1. ダイオキシン類	72
2. その他の化学物質対策	77
第6節 騒音・振動	80
1. 騒音	80
2. 振動	85
第7節 環境情報システム	87
1. 環境常時監視システム	87
2. 環境データ処理システム	90
3. 環境情報の提供	91
4. 検査分析業務	91
第8節 公害苦情の処理	92
第9節 環境保全設備資金融資・環境保全対策利子補給金	94
1. 融資	94
2. 利子助成	94
3. 環境保全対策利子補給金	94

第10節 公害健康被害の補償と健康被害予防事業	95
1. 公害健康被害の補償等制度	95
2. 健康被害予防事業	96
3. 健康影響調査	98
第2章 快適な都市環境の創造	
第1節 ヒートアイランド対策の推進	99
1. ヒートアイランド現象の現況	99
2. 「大阪市ヒートアイランド対策推進計画」	99
第2節 花・緑、水辺空間	103
1. 公園緑地の整備	103
2. 緑化の推進	105
3. 水辺空間の創造	107
第3節 都市景観	111
1. 美しいまちなみの整備	111
2. 楽しく歩けるみちづくり	112
3. まちの美化啓発活動の推進	113
第4節 歴史遺産と自然環境	115
1. 歴史・文化資源の保存と活用	115
2. 自然環境の保全と創造	116

第2 地球環境

第1章 地球環境の保全	
第1節 地球環境問題の概要	117
1. 地球温暖化	117
2. オゾン層の破壊	118
3. 酸性雨	118
第2節 地球温暖化対策	119
1. 「大阪市地球温暖化対策地域推進計画」の概要	119
2. 「大阪市役所温室効果ガス排出抑制等実行計画」の概要	121
3. 「大阪市自動車交通環境計画」における地球温暖化対策の概要	121
第3節 オゾン層保護の取組み	124
1. フロン回収の経過	124
2. 普及啓発の取組み	124
第4節 その他の取組み	124
第2章 環境国際交流・協力	
第1節 国際機関等との連携	125
1. 国連環境計画(UNEP)国際環境技術センター(IETC)への支援	125
2. 国際エメックスセンターとの連携	127
第2節 途上国・地域との交流	128
1. 国際協力機構(JICA)との連携	128

第3 循環

第1章 エネルギー利用	
「大阪市地域新エネルギービジョン」の概要	131
第1節 エネルギー消費の効率化	132
1. 地域冷暖房	132
2. 「庁内環境保全行動計画(エコオフィス21)」による取組み	132
3. E S C O事業手法の導入	132
4. 市民・企業への普及啓発	132
5. 省エネルギー性能の高い家電製品の普及促進	133
第2節 新エネルギーの導入	134
1. ごみ焼却熱の利用	134
2. 下水汚泥消化ガスの利用	134
3. 太陽光・熱の利用	135

第2章 資源利用	
第1節 グリーン購入の推進	136
1. グリーン購入法	136
2. 本市の取組み	136
第2節 資源の循環利用	138
1. 水資源の循環	138
2. 緑のリサイクル	139
3. 上下水汚泥の有効活用	140
4. 建設副産物の分別・リサイクル	140
第3章 廃棄物対策	
第1節 廃棄物の現況	141
1. 一般廃棄物の現況	142
2. 産業廃棄物の現況	143
第2節 一般廃棄物の減量・リサイクルの推進	145
1. 一般廃棄物対策の基本方針	145
2. 減量・リサイクルの推進	145
第3節 一般廃棄物の適正処理	150
1. ごみ（一般廃棄物）処理状況の推移	150
2. ごみの中間処理	150
3. 最終処分	152
第4節 産業廃棄物対策	154
1. 産業廃棄物処理計画の策定	154
2. 規制・指導業務	154
3. 公共関与	159

第4 協働

第1章 環境コミュニケーションの推進	
第1節 環境教育・学習の推進	161
1. 環境学習関連施設	161
2. 平成19年度に実施した環境教育・学習事業	163
第2節 啓発活動の展開	168
1. 環境月間行事の実施	168
2. 季節大気汚染防止対策の実施	168
第3節 環境コミュニケーションの展開	168
第2章 すべての主体の環境保全行動の展開	
第1節 パートナシップづくり	169
第2節 自主的な環境保全行動の実践と支援	171
1. 市民行動の推進	171
2. 事業者の取組みへの支援	173
3. 庁内での環境保全に関する率先した行動の展開	175
第3章 環境配慮の推進	
第1節 環境影響評価制度	179
第2節 環境アセスメントの実施状況	180
第3節 環境に配慮したまちづくり	182

基本方針別施策の推進（環境基本計画の推進状況）

・快適（健康でアメニティ豊かな都市の創造）	183
・地球環境（地球環境保全をめざした行動の実践）	194
・循環（循環を基調とする都市の構築）	197
・協働（都市構成員による協働）	203

資 料

付 録

環境用語の解説

(注)用語については、本文中に*印を付けています。

図 表 索 引

第2部 環境の状況と施策

第1 快適

第1章 都市環境の保全

第1節 大気環境

図1-1-1	主な大気汚染物質濃度の経年変化	20
図1-1-2	主な大気汚染物質の環境基準適合状況の経年変化	20
図1-1-3	一酸化窒素（NO）濃度の経年変化	21
図1-1-4	光化学オキシダント（O _x ）濃度の経年変化	22
図1-1-5	非メタン炭化水素濃度の経年変化	22
図1-1-6	光化学スモッグ（予報・注意報）の発令状況	23
図1-1-7	燃料使用量等の推移	24
表1-1-1	調査研究内容	27
表1-1-2	大気汚染防止法等届出工場・事業場数、施設数	28
図1-1-8	窒素酸化物・硫黄酸化物特定工場等分布図	28
表1-1-3	吹付けアスベスト（石綿）等が使用されたおおむねの期間	30
図1-1-9	一般環境大気中のアスベスト濃度の推移	32
表1-1-4	市有施設における対策実施状況及び対策実施予定	33

第2節 自動車交通環境対策

図1-2-1	大阪市域における車種別保有台数の推移	34
図1-2-2	大阪市内の車種別自動車走行量の推移	34
図1-2-3	自動車からのNO _x 排出量の推移	35
図1-2-4	面的評価による環境基準の達成状況	35
図1-2-5	自動車排出ガス規制強化の状況	36
図1-2-6	大阪市公用車への低公害車導入状況の推移	40
図1-2-7	大阪市域における低公害車の普及状況	40
表1-2-1	低公害車融資実績	41
図1-2-8	大阪市および周辺市の天然ガス・エコステーション整備状況	41
表1-2-2	自動車排出ガス街頭検査結果	45

第3節 水環境

図1-3-1	大阪市内河川管理図	48
図1-3-2	水質調査地点図	49
表1-3-1	河川、海域におけるBODまたはCODの環境基準適合状況の推移	50
表1-3-2	各水域の環境基準適合状況	50
図1-3-3	平成19年度大阪市内水質汚濁状況（BOD又はCOD）	51
図1-3-4	大阪市内河川水域毎のBOD年平均値の経年変化	52
図1-3-5	大阪港湾水域におけるCODの経年変化（年平均値）	52
図1-3-6	大阪湾（海域）と市内河口域の全窒素、全燐の経年変化（年平均値）	53
図1-3-7	平成18年度大阪市内魚類生息状況調査調査地点	54
表1-3-3	大阪市内の指標種	54
表1-3-4	下水道中期計画における汚濁負荷量削減目標	55
図1-3-8	将来像の実現に向けた下水道の施策体系	56
図1-3-9	合流式下水道の現状	56
図1-3-10	下水処理のしくみ	58
表1-3-5	下水道普及状況	58
表1-3-6	高度処理施設整備状況	58
図1-3-11	下水処理状況	59

第4節 地盤環境

図1-4-1	大阪市内における累積沈下量及び地下水位の経年変化図	65
表1-4-1	大阪市各区の水準点の平成18年～19年における変動量分布ならびに最大変動量	66
表1-4-2	地下水汚染調査結果の概要	68
図1-4-2	年度別土壌汚染調査・基準超過件数	70

図 1 - 4 - 3	汚染種類別基準超過深度	70
図 1 - 4 - 4	土壌汚染物質別基準超過件数	70
図 1 - 4 - 5	業種別汚染種類別基準超過件数	71
図 1 - 4 - 6	汚染種類別恒久対策内容	71

第 5 節 化学物質

表 1 - 5 - 1	ダイオキシン類の環境調査結果の概要	72
表 1 - 5 - 2	母乳中の脂肪 1 g あたりのダイオキシン類平均濃度 (大阪市)	73
表 1 - 5 - 3	特定施設の届出状況 (大気基準適用施設)	74
表 1 - 5 - 4	特定施設の届出状況 (水質基準対象施設)	74
表 1 - 5 - 5	立入指導状況	74
表 1 - 5 - 6	特定施設における排出ガス中等のダイオキシン類濃度	75
表 1 - 5 - 7	大阪府域におけるダイオキシン類の排出量 (推計)	76
表 1 - 5 - 8	優先取組物質リスト (22 物質)	77
表 1 - 5 - 9	大阪府域における P R T R 対象物質の届出排出量上位 10 物質	79

第 6 節 騒音・振動

図 1 - 6 - 1	騒音苦情件数の推移	80
表 1 - 6 - 1	身近な騒音の例と騒音レベル	80
図 1 - 6 - 2	工場・事業場の騒音苦情件数の推移	81
図 1 - 6 - 3	建設作業騒音の苦情件数の推移	81
図 1 - 6 - 4	振動苦情件数の推移	85

第 7 節 環境情報システム

図 1 - 7 - 1	環境情報システムのネットワーク構成	88
図 1 - 7 - 2	大気汚染常時監視測定局配置図	89
図 1 - 7 - 3	環境データ処理システムの主な機能	90
表 1 - 7 - 1	環境データ処理システムから発信している Web サイトの主な内容	91
図 1 - 7 - 4	環境情報システム室の見学者数及び常時監視データ提供件数の経年変化	91

第 8 節 公害苦情の処理

図 1 - 8 - 1	公害種類別苦情件数	92
図 1 - 8 - 2	公害種類別苦情件数の推移	92
表 1 - 8 - 1	発生源別苦情件数	93
表 1 - 8 - 2	用途地域別苦情件数	93
表 1 - 8 - 3	訴え内容別苦情件数	93
表 1 - 8 - 4	処理状況別苦情件数	93

第 10 節 公害健康被害の補償と健康被害予防事業

表 1 - 10 - 1	機能訓練事業実施状況	97
--------------	------------	----

第 2 章 快適な都市環境の創造

第 1 節 ヒートアイランド対策の推進

図 2 - 1 - 1	大阪府域の熱帯夜日数 (6 ~ 9 月) の経年変化	99
表 2 - 1 - 1	ヒートアイランド対策にかかる主な施策	100

第 2 節 花・緑、水辺空間

図 2 - 2 - 1	市内の主な公園	103
表 2 - 2 - 1	大阪府の都市公園の推移	103
表 2 - 2 - 2	都市基幹公園等の整備	104
図 2 - 2 - 2	新・水の都大阪 グランドデザイン関連プロジェクト図	107

第 3 節 都市景観

表 2 - 3 - 1	第 27 回大阪府都市景観建築賞 (愛称 大阪まちなみ賞) 入賞作品	111
-------------	------------------------------------	-----

第 2 地球環境

第1章	地球環境の保全	
第1節	地球環境問題の概要	
図3-1-1	大気の温室効果	117
図3-1-2	オゾン層の破壊	118
第2節	地球温暖化対策	
図3-2-1	大阪市域の温室効果ガス排出量の予測	120
図3-2-2	大阪市域の温室効果ガス排出量の推移	121
図3-2-3	大阪市役所の温室効果ガス排出量の推移	122
第3章	循環	
第1章	エネルギー利用	
第1節	エネルギー消費の効率化	
図5-1-1	統一省エネラベル	133
第2節	新エネルギーの導入	
表5-2-1	下水汚泥消化ガスの利用状況	134
図5-2-1	下水汚泥消化ガス発電システム	134
図5-2-2	下水汚泥消化ガス燃料電池発電システム	135
第2章	資源利用	
第2節	資源の循環利用	
図6-2-1	緑のリサイクル事業フロー	139
表6-2-1	熔融スラグの使用実績	140
第3章	廃棄物対策	
第1節	廃棄物の現況	
図7-1-1	大阪市のごみ（一般廃棄物）総量の推移	142
図7-1-2	処理処分の状況	142
図7-1-3	産業廃棄物処理状況の比較	143
図7-1-4	産業廃棄物の排出量及び処理状況	144
第3節	一般廃棄物の適正処理	
図7-3-1	大阪市のごみ（一般廃棄物）の処理状況	150
表7-3-1	中間処理施設概要	151
表7-3-2	北港処分地（夢洲）の概要	153
第4節	産業廃棄物対策	
表7-4-1	産業廃棄物処理施設設置状況	155
表7-4-2	産業廃棄物処理施設関係許可等の状況	156
表7-4-3	産業廃棄物排出事業者規制指導状況	157
表7-4-4	産業廃棄物処理業の業務の種別	157
表7-4-5	産業廃棄物処理業者規制指導状況	158
表7-4-6	広域処理場の位置及び規模	159
表7-4-7	告示産業廃棄物の受け入れの条件	160
第4章	協働	
第1章	環境コミュニケーションの推進	

第1節 環境教育・学習の推進

表8-1-1 環境学習センターの主なリニューアル展示内容	161
表8-1-2 各区の生活環境学習会一覧	164

第2章 すべての主体の環境保全行動の展開

第1節 パートナーシップづくり

図9-1-1 各主体の役割と協働	169
------------------	-----

第2節 自主的な環境保全行動の実践と支援

表9-2-1 環境目標の達成状況（オフィス系庁舎共通項目）	177
表9-2-2 環境目標の達成状況（ごみ処理施設全体の共通項目）	177
表9-2-3 環境目標の達成状況（全下水道事業所合計値）	178

第3章 環境配慮の推進

第1節 環境影響評価制度

図10-1-1 大阪市環境影響評価条例に基づく手続きの概要	179
-------------------------------	-----

第2節 環境アセスメントの実施状況

図10-2-1 環境アセスメントを実施した事業等の種類別件数	180
図10-2-2 環境アセスメントを実施した事業等の位置図	181

第1部 総 説

第2部 環境の状況と施策

第1 快 適

第1章 都市環境の保全

第1節 大気環境

第2節 自動車交通環境対策

第3節 水環境

第4節 地盤環境

第5節 化学物質

第6節 騒音・振動

第7節 環境情報システム

第8節 公害苦情の処理

第9節 環境保全設備資金融資

第10節 公害健康被害の補償と健康被害予防事業

第2章 快適な都市環境の創造

第2 地球環境

第1章 地球環境の保全

第2章 環境国際交流・協力

第3 循 環

第1章 エネルギー利用

第2章 資源利用

第3章 廃棄物対策

第4 協 働

第1章 環境コミュニケーションの推進

第2章 すべての主体の環境保全行動の展開

第3章 環境配慮の推進

基本方針別施策の推進（大阪市環境基本計画の推進状況）

資 料

付 録

環境用語の解説